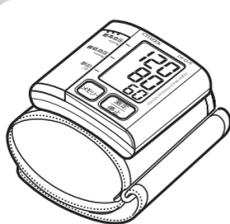


取扱説明書

シズン手首式血圧計
CH-657F

- ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。

1. 本体付属品

以下の物がそろっているかご確認ください。

- **本体**
表示部の透明シールをはがしてお使いください。
- **収納ケース**
- **単4形アルカリ乾電池 2本 (モニター用)**
- **ポーチ**
(ブラックモデルのみ)
- **取扱説明書/保証書/EMC技術資料**
- **医療機器添付文書**

収納ケースの開け方

収納ケースのツメに親指をかけ、手前に引きながらフタを持ち上げます。



2. 安全上のご願い

ご使用前の前に、この「安全上のご願い」をよくお読みください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

注意 人が傷害を負ったり、物的損害*の発生する可能性が想定される場合

*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

強制 必ず実行していただく「強制」内容です。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

警告

測定結果の自己判断、および治療は危険です。必ず医師の指導に従ってください。
→ 自己判断は、病気の悪化につながるおそれがあります。

心臓疾患、その他循環器疾患、重度の血行障害のある方、ペースメーカーをご使用の方や乳腺切除した方は、医師の指導に従ってください。
→ 体調不良をおこすおそれがあります。

電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
→ けがなどの原因になります。

分解・修理・改造をしないでください。
→ 事故やけがのおそれや、本体が故障する原因になります。

注意

お子様や意思表示ができない方へのご使用はおやめください。
→ 事故やけがの原因になります。

長時間連続して測定しないでください。
→ うっ血、はれなどの原因になります。

血圧測定以外に使用しないでください。
→ 事故やけがの原因になります。

血圧計の近くで、携帯電話などを使用しないでください。
→ 誤作動をおこすおそれがあります。

古い電池と新しい電池、種類のちがう電池を同時に使用しないでください。

電池の+ **-**の向きを間違えないようにしてください。
→ 漏液、発熱、破裂などをおこし、本体が破損する原因になります。

本体に無理な力を加えたり、落としたりしないでください。
→ 故障の原因になります。

3. 血圧測定の基本事項

● 測定前に5～6回深呼吸をし、リラックスして測定してください。(緊張時や、精神状態が不安定なときは、血圧が安定しません。)

● 睡眠不足や便秘のとき、または運動や食事の後でも血圧は高くなります。

● 飲酒の後や入浴直後には測定をおこなわないでください。

● 尿意や便意があるときは、排尿や排便をすませてから測定してください。

● 20℃前後の室温で測定してください。寒さは血圧を上昇させます。

● コーヒーや紅茶などを飲んだり喫煙した直後は、正しい値が得られません。

● 連続して測定をおこなわないでください。手首がうっ血して正しい値が得られません。必ず間隔(1分以上)をあけてから測定してください。

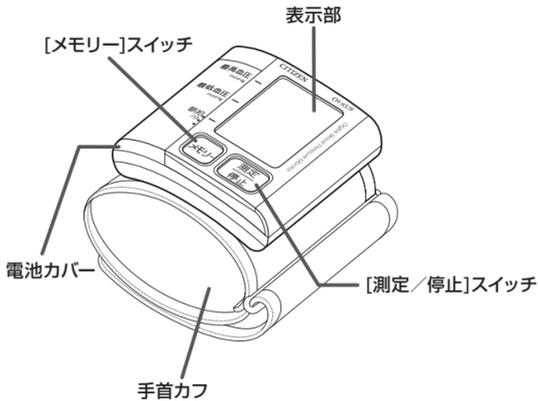
● 楽な姿勢で安静にして測定してください。カフを心臓の高さに保ち、腕を動かしたり、話をしないでください。

● 血圧は長期のデータを見るのが大切です。お薬(血圧を下げる薬など)を服用した時間も考慮して、一日のうちで最も安定した状態が保てる時間帯を選んで、毎日できるだけ同じ時刻に測定しましょう。

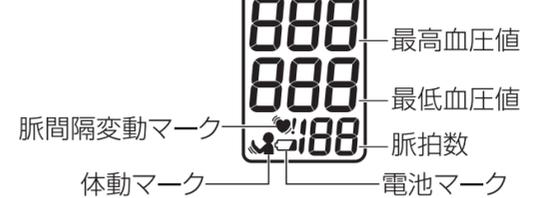
● 測定中に体に異常を感じたり、気分が悪くなったりした場合には、使用を中断して医師の指導を受けてください。

4. 各部のなまえと機能

本体



表示部



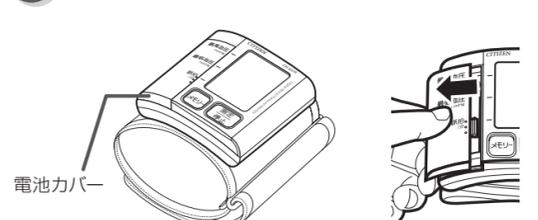
こんな機能があります

体動マーク……………測定中に手や手首などが動いて大きな圧力変化を検出したときに表示されます。

脈間隔変動マーク…測定中の脈間隔が不規則なときに表示されます。

5. 電池を入れましょう

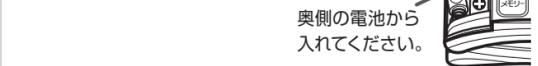
1 電池カバーを外します



電池カバーを押さえながら、矢印方向にずらします。

2 電池を入れます

⊕ **-**の向きに注意して入れてください。
※必ずバネの出ている **-**側から入れてください。



奥側の電池から入れてください。

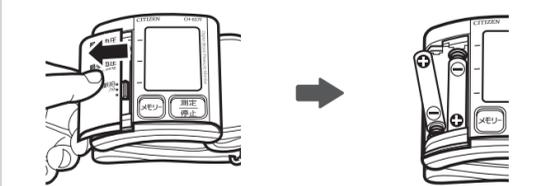
3 電池カバーを閉めます

カバーを押さえながら矢印方向にずらします。「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

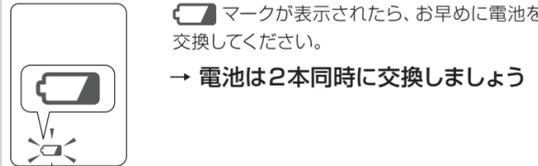


電池を取り出すときは・・・

電池カバーを外し、電池を取り出します。



こんなときは電池を交換しましょう



※ 電池を交換してもメモリーデータは保持されています。

- 付属の電池はモニター用ですので、所定の電池使用回数を満たさない場合があります。
- アルカリ電池以外は使用しないでください。
- 充電式の電池は使用しないでください。
- ご使用済みの電池は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処分してください。

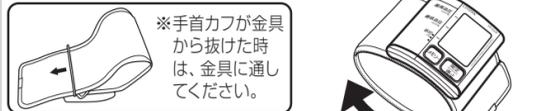
※本製品にはモニター用電池(動作確認用電池)が付属されています。

6. 手首カフを巻きましょう

腕時計などを外しましょう。上着のそでをまくり上げるときは、腕が圧迫されないようにしてください。手首周囲が13.5cm未満の方、21.5cmを超えた方が測定した場合、正しく血圧を測定できない場合があります。

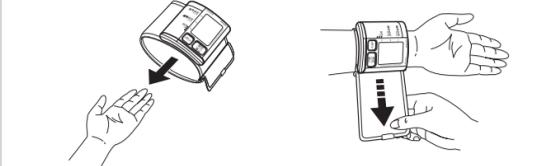
1 手首カフを広げます

手首カフを筒状に広げます。



2 手首カフを左手首に通します

表示部を手のひら側にしてください。手首に通したら、手首カフの端をひっぱります。



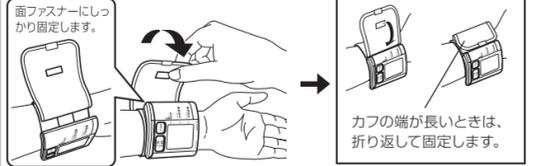
3 位置を確認します

手首のすじから1～2cmのところに手首カフの縁を合わせます。



4 手首カフをぴったり巻きつけます

手首カフの端を引いて、ぴったり巻きつけます。



右手首でも測定できます

ただし、血圧は左右で10mmHg程度の差が出る場合がありますので、毎回同じ側の手首で測定してください。

7. 正しい姿勢を確認しましょう

血圧は測定するときの姿勢や時刻によって変化します。毎日同じ時刻に、正しい姿勢で測ることが大切です。

1 姿勢を整えましょう

背筋をのばし、深呼吸してリラックスしましょう。

2 手のひらを上に向けて、力を抜きましょう

3 血圧計を心臓と同じ高さにしましょう

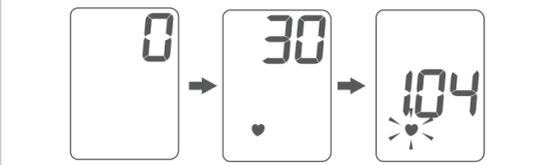
4 足を組まないようにしましょう



8. 測定しましょう

1 測定停止を押して測定を開始します

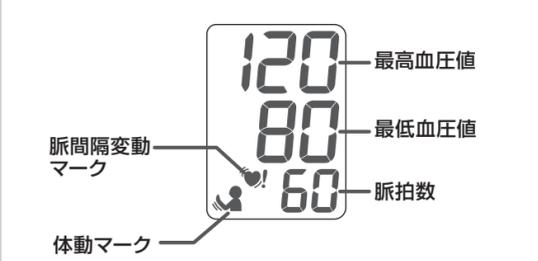
全点灯表示時のマークは、電池交換のお知らせではありません。



脈拍を感知すると♥マークが点滅します。

※ 測定を止めるときは、測定停止を押して停止してください。測定停止を押しても空気が抜けない場合は、手首カフを外してください。

2 測定結果が表示されます



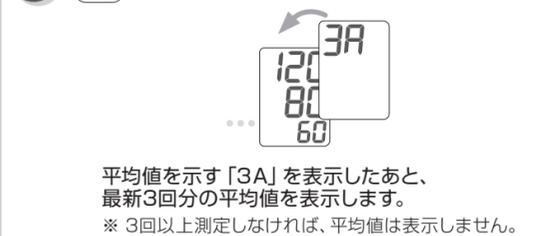
測定後、測定停止を押して電源を切ります。

※ 測定後に電源を切り忘れても、約3分後に、自動的に電源が切れます。

9. 測定結果の呼び出ししかた

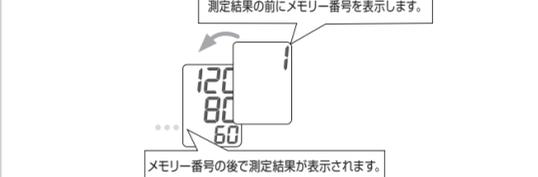
90回分の測定結果を記録できます。平均値も自動的に計算されますので、日々の健康管理にお役立てください。

1 MEME を1回押します



2 さらにMEMEを押すと、過去の測定結果を表示できます

スイッチを押すたびに、前回、前々回とさかのぼります。



測定停止を押して電源を切ります。

※メモリー消去のしかた

1. MEMEを押します。
 2. MEMEを押しながら、測定停止を3秒以上押します。
- 記録されているすべての結果が消去されます。メモリー消去中は電池を取り外さないでください。



ポイント 正しく測定するためには

- ✗ 手首カフがゆるまないようにぴったり巻く。
- ✗ 手を強く握りしめない。
- ✗ 手首を曲げない。
- ✗ 本体の位置をずらさない。
- ✗ 測定中に動いたり話したりしない。

そのほかのポイントについては、「3.血圧測定の基本事項」を参考にしてください。

10. マークについて

体動マークについて

「体動マーク」は、測定中に手や手首などが動いて大きな圧力変化を検出した場合、測定終了後に表示されます。

- 「体動マーク」が表示された場合は安静にして再測定してください。

脈間隔変動マークについて

「脈間隔変動マーク」は、測定中の脈の間隔が不規則な場合、測定終了後に表示されます。

- 測定中の脈の間隔が大きく変動すると正しく測定できないことがありますので、「脈間隔変動マーク」が表示された場合は安静にして再測定してください。

「脈間隔変動マーク」が頻繁に表示される場合は、ご自身の健康状態について医師に相談してください。

11. 保管とお手入れのしかた

■直射日光が当たる場所、高温多湿の場所、塩分や硫黄分の多い場所、ほこりの多い場所や水のかかる場所には保管しないでください。また、水洗いもしないでください。故障の原因になります。

■長期間使用しない場合は、電池を外してください。

電池からの液漏れにより、故障することがあります。

■本体や手首カフをアルコール、シンナー、ベンジンなどで絶対に拭かないでください。材質を傷めるおそれがあります。

■手首カフを無理やり曲げたり、引っ張ったりしないでください。加圧不良の原因になります。

■本体や手首カフがひどく汚れたときは、中性洗剤をしみこませた布で汚れをよく拭き取り、乾いた布で拭いてください。

■血圧計を廃棄するときは、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処分してください。

保証規定

つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。

- 誤ったご使用またはお取扱いによる故障または損傷。
- 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
- 火災、地震、水害、異常電圧、指定以外の電源およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書のお買い上げ日、販売店名などの記載に不備がある場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご使用後の外装面のキズ、破損、外装部品、付属品、消耗品（手首カフなど）の交換。

※ お買い上げの販売店にご持参いただく場合の諸費用や弊社にご送付いただく場合の送料などは、お客様の負担となります。

- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

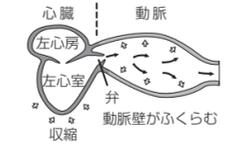
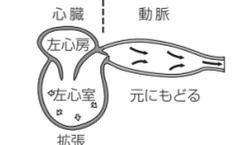
保証書	CITIZEN
本書は、お客様が取扱説明書に従って正しく使用したにもかかわらず、万一故障した場合、本保証規定に従ってお買い上げ後 1 年間は無料修理をおこなうことをお約束するものです。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。	
CH-657F お買い上げ日	年 月 日
ご住所 ：	
お名前 ：	
販売店名および住所 ：	
シズン・システムズ株式会社 〒188-8511 東京都西東京市田無町 6-1-12 0120-88-6295 （お客様相談室） 受付時間：10～17 時 月～金（祝祭日、年末年始を除く） 通話料金は無料です。 E-mail: support@systems.citizen.co.jp http://www.citizen-systems.co.jp	
CITIZEN はシズン時計株式会社の登録商標です。	

検査証：本製品は弊社の定められた検査に合格しております。	2001
------------------------------	------

12. 血圧について

血圧とは…

心臓は体の隅々まで血液を循環させるためのポンプで、血液は心臓が収縮して動脈内に拍出されています。成人の心臓は握りこぶしぐらいの大きさを、1日に10万回以上も拍動しています。血圧とは、心臓から送り出される血液の流れによって、動脈の壁にかかる圧力のことです。送り出される血液の量と動脈の太さと柔軟性などによって血圧は決まります。一般に血管は加齢とともにしなやかさを失うと言われ、血圧も加齢とともに上昇していく傾向があります。血圧を測定する場合、通常、最高血圧と最低血圧が記録されます。心臓が収縮して血液が心臓から送り出されるときに最も高い血圧を収縮期血圧（最高血圧）といい、心臓が拡張して血管にかかる圧力が最低のときの血圧を拡張期血圧（最低血圧）といえます。

【最高血圧とは】	【最低血圧とは】
	

左心室が収縮して血液が送り出されたときの血圧が「最高血圧」です。

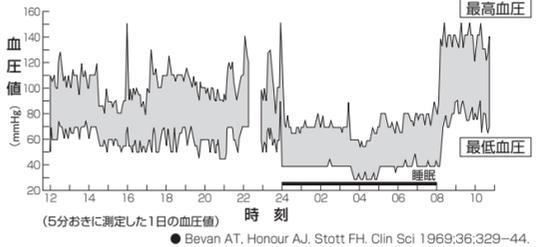
高血圧による病気

高血圧は、自覚症状をとまなわず進行し、気付かないうちに動脈硬化を促進させ、心筋こうそくや脳卒中などの生命に関わる疾病を引き起こす要因と言われています。

脳	脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）
心血管	心臓病（うっ血性心不全、心肥大、心筋梗塞、狭心症）
腎臓	腎不全
その他	糖尿病など

血圧の変動

血圧は、自律神経の働きによって調整され、心臓の動きに合わせて一拍ごとに変化しています。健康な方でも1日の間に大きく変動するといわれています。そのため、朝と夜、季節や気温などによって血圧値はちがってきます。下の図は、日常生活における1日の血圧の変動の一例です。



日本人の血圧の平均値

日本人の血圧の平均値を示します。個人差もあるため、あくまで目安として、ご自分の血圧を判断するときの参考にしてください。

		平均値 (mmHg)	
		最高血圧	最低血圧
男 性	20～29 歳	116.6	74.5
	30～39 歳	119.4	79.0
	40～49 歳	127.8	83.6
	50～59 歳	132.4	86.1
	60～69 歳	137.8	85.6
	70 歳以上	139.5	81.2
女 性	40～89 歳	135.4	83.9
	20～29 歳	108.9	68.4
	30～39 歳	110.5	71.3
	40～49 歳	118.1	75.8
	50～59 歳	123.6	78.3
	60～69 歳	132.5	80.0
	70 歳以上	136.3	79.0
	40～89 歳	128.1	78.3

注) 血圧を下げる薬服用者除外 2回測定値の平均値

13. 血圧Q&A

Q

病院で測ってもらう血圧値と、家で測る血圧値がちがうのはなぜですか？

A

病院では、不安や緊張感から、家庭で測るよりも 10～ 20mmHgほど高くなることがあります。家庭での測定で、普段からご自分の血圧の傾向を知っておくと診察の際に役立ちます。

Q

A

測るたびに血圧値がちがいますがなぜですか？

次のように、さまざまな要因で血圧は変動します。

- 季節、気温
- 体のリズム、体調、姿勢、運動
- 精神状態、ストレス

ストレスや感情の起伏といった精神的な影響も受けやすく、緊張すると高くなり、リラックスすると低くなる傾向にあります。

また、正しい姿勢で測定していない場合や、手首カフを正しく巻いていない場合にも、変動しやすくなります。

Q

家庭で血圧を測る意味は？

家庭ではリラックスした状態で測定できるため、より安定した血圧を測定できるからです。毎日同時刻に測定して日々の血圧の変化を記録し、その結果を基に、かかりつけの医師に相談することをおすすめします。

上腕式血圧計の測定値とかなりちがいますがなぜですか？

手首式と上腕式の血圧測定値の差は、動脈硬化など動脈の閉塞が生じるような疾患がある方の場合、健康な方より大きな差がでることがあります。運動や入浴直後の測定や正しい姿勢(心臓の高さに合わせる、手首に力を入れず伸ばす)で測定しなかった時なども大きな差がでることがありますので、自分で判断せずに必ず医師の指導に従ってください。

※手首に心臓の高さより低い位置では血圧値が高くなり、逆に位置が高いと血圧値は低くなります。高さが10cm異なるると血圧値は約8mmHg変化します。

14. エラー表示について

エラー表示	原因	対処
	手首カフの巻きかたがゆるすぎます。	手首カフを巻きなおし、安静にしておく。一度測定してください。（「6.手首カフを巻きましょう」参照）
	手首カフが正しく巻かれていないため、脈を検出できません。	
	測定開始後、3分間の間に血圧測定が完了できません。	
	281mmHg以上加圧した。	測定中、自動的に圧力が下がらない場合には、測定/停止スイッチを押して測定を中止して、手首カフを外してください。
	乾電池が消耗しています。	2本とも新しい単4形乾電池と交換してください。（「5.電池を入れましょう」参照）
	脈拍数が測定範囲外(39拍/分以下、または181拍/分以上)でした。	手首カフを巻きなおし、深呼吸などリラックスしてから、もう一度測りなおしてください。（脈拍数が測定範囲外の場合はEr表示になります。）
	本体が正常に作動していません。	お買い上げ店、または弊社お客様相談室へお問い合わせください。

15. 故障かな？と思ったら

修理、サービスに出される前に、次の点をご確認ください。

こんなとき	確認するところ	直しかた
[測定/停止]スイッチを押しても何も表示しない	電池が消耗していませんか	新しい電池と交換してください
測定できない	電池の  の向きが間違っていないですか	電池を正しい向きにしてください
	♥マークが点灯しましたか	手首カフを正しく巻いてください
	手首カフを正しく巻いていますか	手首カフを正しく巻いてください
	測定中は安静にしていますか	安静にしてもう一度測定してください
	脈の極端に弱い方、不整脈のある方は測定できない場合があります	

故障を発見した場合はただちに使用を中止し、分解せず、販売または弊社お客様相談室にお問合せください。	受付時間：10～17時 月～金（祝祭日、年末年始を除く）
シズン・システムズ株式会社 お客様相談室	0120-88-6295 通話料金は無料です。
E-mail:support@systems.citizen.co.jp	http://www.citizen-systems.co.jp

16. 製品仕様

販 売 名	シズン手首式血圧計 CH-657F
測 定 方 式	オシロメトリック法
表 示	デジタル表示方式
装 着 部	手首カフ
手 首 周 長	13.5～21.5cm（測定可能手首周長範囲）
測 定 範 囲	圧力：0～280mmHg、目量：1mmHg、脈拍：40～180拍/分
測 定 精 度	圧力：±3mmHg、脈拍：読み取り数値の±5%
臨 床 性 能 試 験 による 血 圧 測 定 の 誤 差	聴診法との誤差の平均 ±5mmHg以内 誤差の標準偏差 8mmHg以内
加 圧 排 気	ポンプによる自動加圧 電磁弁による自動排気
定 格 お よ び 電 源	DC3V \equiv （ \equiv 直流）、単4形アルカリ乾電池2本
電 池 使 用 回 数	約400回（1日2回、室温22℃、180mmHg加圧で測定の場合）
使 用 温 湿 度	10℃～40℃/相対湿度15%～85% RH
保 存 温 湿 度	−20℃～60℃/相対湿度10%～95%RH
使 用 気 圧 範 囲	700hPa～1060hPa
メ モ リ ー	90回分
電 撃 保 護	内部電源機器  （  ：BF形装着部）
寸 法	約 69（幅）× 70（高さ）× 15（奥行）mm（手首カフ含まず）
質 量	約86g（電池含まず）
付 属 品	単4形アルカリ乾電池2本（モニター用）、取扱説明書/保証書/EMC技術資料、医療機器添付文書、収納ケース、ポーチ（ブラックモデルのみ）

※ 本製品および取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処理してください。
※ 本製品はEMC規格IEC60601-1-2：2014に適合しています。[EMC適合]
※ 本製品はJIS規格（JIS T 1115：2018）に適合しています。
※ 本製品は在宅での自己血圧測定に使用するものです。医療機関・公共の場所で使用しないでください。
※ 本製品は改良のため、予告なしに仕様変更する事があります。
 本製品は湿気の多いところや水のかかる場所で使用しないでください。

医療機器認証番号：221ADBZX00035000（管理医療機器）

製造販売元

シズン・システムズ株式会社

EMC 技術資料

シズン手首式血圧計CH-657Fは、医用電気機器の安全使用のために要求されているEMC(電磁両立性)規格、IEC 60601-1-2:2014に適合している装置です。EMC規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器(携帯電話等)が発する電磁波から受け影響を一定レベル以下にするよう規定した規格です。IEC 60601-1-2:2014(5.2.2項)において、機器が安全に機能するためのEMC環境に関する詳細な情報を使用者に提供することが求められているため、技術的な説明を以下に記載します。（詳細は、IEC 60601-1-2:2014をご参照ください。）
本製品をお使いいただく際には、付属の添付文書および取扱説明書をよく読んでお使いください。

EMC(電磁両立性)とは
EMC(電磁両立性)とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。 <p>・周囲の他の電子機器による電磁波による影響を一定レベル以下にするようノイズを出さない。（エミッション）</p> <p>・周囲の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発振させる。</p>
EMC(電磁両立性)にかかわる技術的な説明
医用電気機器は、EMCに関して特別な注意を必要とし、次に記載するEMCの情報に従って使用する必要があります。
警 告 <p>・本機器は電磁両立性(EMC)に関して、特別な注意が必要であり、EMC技術資料に記載されたEMC情報にもとづいて使用しなければなりません。</p> <p>・携帯形および移動形RF通信機器により本機器は影響を受けることがあるので、30 cm以上離して使用することが望ましい。</p> <p>・本機器は、他の機器に密着させたり、重ねた状態で使用しないこと。</p> <p>・アクセサリ/オプション品は、弊社の指定品を使用すること。指定品以外のアクセサリ/オプション品を使用すると電磁放射(Eミッション)が増加したり妨害に対する免疫性が低下したりすることがある。</p>

表 1 <p>ー ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁エミッション ー</p> <p>シズン手首式血圧計CH-657Fは次に指定した電磁環境での使用を意図している。シズン手首式血圧計CH-657Fの顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。</p>	電磁環境 - ガイダンス
RFエミッション CISPR11	グループ1
RFエミッション CISPR11	クラスB
高周波エミッション IEC 61000-3-2	非適用
電圧変動/フリッカエミッション IEC 61000-3-3	非適用

表 2 <p>ー ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ ー</p> <p>シズン手首式血圧計CH-657Fは次に指定した電磁環境での使用を意図している。シズン手首式血圧計CH-657Fの顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。</p>	電磁環境 - ガイダンス		
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
静電放電(ESD) IEC 61000-4-2	±8 kV 接触 ±15 kV 空気	±6 kV 接触 ±15 kV 空気	
電圧約ファーストランジェント/パルス IEC 61000-4-4	±2 kV 電圧ラン ±1 kV 入出力ライン	非適用	
サージ IEC 61000-4-5	±1 kV ライン-ライン間 ±2 kV ライン-接地間	非適用	
電圧カランゲンの電圧タイプ、短時間電圧および電圧変動 IEC 61000-4-11	0%UT(0.5サイクル) 0%UT(1サイクル) 70%UT(25/30サイクル) 0%UT(250/300サイクル)	非適用	
電源周波数(50/60 Hz)境界 IEC 61000-4-8	30 A/m	30 A/m	電力周波数境界は、典型的な商用又は医療環境内の典型的な場所でのレベルにあること。

備考 UT は、検査レベルを加える前の交流電源電圧である。

表 3 <p>ー ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ ー</p> <p>シズン手首式血圧計CH-657Fは次に指定した電磁環境での使用を意図している。シズン手首式血圧計CH-657Fの顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。</p>	電磁環境 - ガイダンス		
イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合レベル	電磁環境 - ガイダンス
伝導 RF IEC61000-4-6	3 Vrms(150 kHz～80 MHz) 6 Vrms(150 kHz～80 MHz間のISM及びアマチュア無線帯域)	非適用	携帯形および移動形RF通信機器は、シズン手首式血圧計CH-657Fのいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方式から計算された推奨分離距離の近づくで使用しないこと。
放射 RF IEC61000-4-3	10 V/m(80 MHz～2.7 GHz)	10 V/m	d=1.2√P d=2.3√P 800 MHz～2.7 GHz ここでPは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大出力電力定格であり、dはメートル(m)で表した推奨分離距離である。 電磁界の現地調査a)によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲b)における適合レベルよりも低いこと。 次の記号が表示されている規格では、干渉が生じることがある。

備考1 80 MHzおよび800 MHzにおいては、高い周波数範囲を使用する。
備考2 これらの指針はすべての状況に対して適用するものではない。建築物・物人からの吸収および反射は電磁波の伝播に影響する。

a) 例えば無線(携帯/コードレス)電話および陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM-FMラジオ放送およびTV放送のような固定送信機からの電界強度を、正確に理論的に予測することはできない。固定RF送信機による電磁環境を評価するためには、電磁界の現地調査を考慮すること。シズン手首式血圧計CH-657Fが使用される場所の正確な電磁界強度が、適用されるRF適合性上記のレベルを超える場合、正常動作範囲を確認するためにシズン手首式血圧計CH-657Fを再検査すること。異常な動作が疑われる場合、追加の事後検査。例えば、シズン手首式血圧計CH-657Fの向き又は場所を変えることが必要となることがある。
b) 周波数範囲150 kHz～80 MHzで、電磁界強度は3 V/m未満であることが望ましい。

表 4 <p>ー 携帯形および移動形RF通信機器とシズン手首式血圧計CH-657Fとの間の推奨分離距離 ー</p> <p>携帯形および移動形RF通信機器とシズン手首式血圧計CH-657Fとの間の推奨分離距離 ー</p> <p>シズン手首式血圧計CH-657Fは放射RF妨害が軽減されている電磁環境での使用を意図している。シズン手首式血圧計CH-657Fの顧客又は使用者は、通信機器の最大出力にもとづくに推奨している携帯形および移動形RF通信機器(送信機)とシズン手首式血圧計CH-657Fとの間の最小距離を、下記に推奨される通信機器の最大出力に従い維持することで、電磁干渉を避けるようである。</p>	送信機の最大定格出力電力(W)	送信機の周波数による分離距離(m)	分離距離(m)	試験レベル(V/m)	
0.01	非適用	150 kHz～80 MHz 3 Vrms 非適用	150 kHz～80 MHz 6 Vrms 非適用	800 MHz～2.7 GHz d=1.2√P d=2.3√P	0.23 0.73
0.1	非適用	非適用	非適用	1.2 3.8	2.3 7.3
1	非適用	非適用	非適用	1.2 3.8	2.3 7.3
10	非適用	非適用	非適用	1.2 3.8	2.3 7.3
100	非適用	非適用	非適用	1.2 3.8	2.3 7.3

上記以外の最大定格出力電力の送信機に関しては、メートル(m)で表した推奨分離距離dは、送信機の周波数に対応する方式を用いて決定できる。ここでPは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力である。

備考1 80 MHzおよび800 MHzにおいては、高い周波数範囲を使用する。
備考2 これらの指針はすべての状況に対して適用するものではない。建築物・物人からの吸収および反射は電磁波の伝播に影響する。

表 5 <p>ー ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ ー</p> <p>ー ガイダンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ ー</p> <p>シズン手首式血圧計CH-657Fは次に指定した電磁環境での使用を意図している。シズン手首式血圧計CH-657Fの顧客又は使用者は、このような環境内で使用されることを確認すること。</p>	試験周波数(MHz)	周波数帯域 ^{a)} (MHz)	サービス ^{a)}	変調 ^{b)}	最大電力(W)	距離(m)	試験レベル(V/m)
	385	380-390	TETRA 400	パルス変調 ^{c)} 18Hz	1.8	0.3	27
	450	430-470	GMR5 480 FRS 460	FM ^{b)} ±5 kHz帯幅 1 kHz正弦波	2	0.3	28
	710, 745, 780	704-787	LTE Band 13,17	パルス変調 ^{c)} 217 Hz	0.2	0.3	9
	810, 870, 930	800-960	GSM 800/900 TETRA 800 iDEN B20 CDMA B5 LTE Band 9	パルス変調 ^{c)} 18 Hz	2	0.3	28
無線通信機器からの近傍電磁界 IEC61000-4-3	1720, 1845, 1970	1700-1990	GSM 1800 CDMA 1900 GSM 1900 DECT LTE Band 1, 3, 4, 25 UMTS	パルス変調 ^{c)} 217 Hz	2	0.3	28
	2450	2400-2570	Bluetooth WLAN 802.11b/g/n RFID 2450 LTE Band 7	パルス変調 ^{c)} 217 Hz	2	0.3	28
	5240, 5500, 5780	5100-5800	WLAN 802.11a/n	パルス変調 ^{c)} 217 Hz	0.2	0.3	9
備考イミュニティ(試験レベル)を達成するために必要な場合には、送信アンテナとシズン手首式血圧計CH-657Fとの間の距離を1 mにしてください。1 mの試験距離はIEC61000-4-3で許容されています。							
a) サービスによってはアップリンク周波数だけが含まれる。							
b) 正弦波は、50% デューティサイクル矩形波信号を用いて変調しなければならない。							
c) FM変調の代わりに、18 Hzでの50%パルス変調を用いてもよい。これは実際の変調を表すわけではないが、最悪状態と考えられるためである。							